

CDP サプライヤーエンゲージメント評価にて 最高評価「リーダーボード」に初選出

三菱地所株式会社（以下、「当社」）は、国際環境非営利団体 CDP による、「サプライヤーエンゲージメント評価（以下、「本評価」）」において、最高評価となる「リーダーボード」に初めて選出されました。

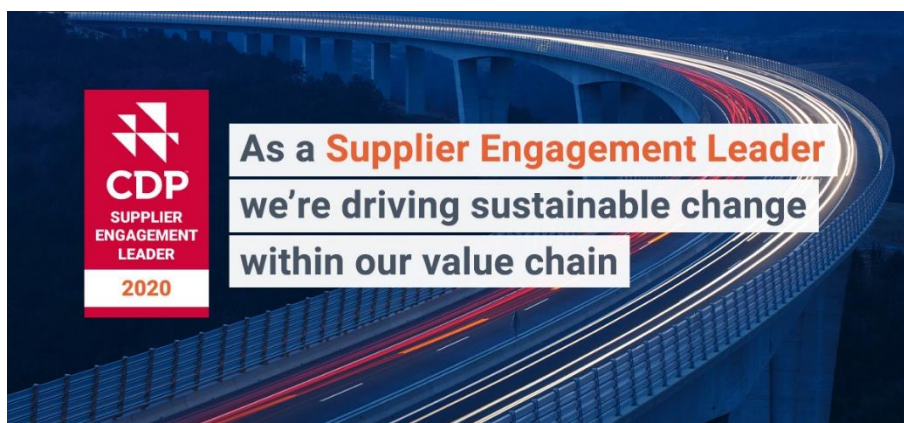
本評価は、気候変動に特化した ESG 関連調査である「CDP 気候変動質問書（以下、本質問書）」への回答企業を対象に、サプライチェーンを含めた CO₂ 削減に向けた目標設定、ガバナンス、取り組みが優れた企業を選定するものです。具体的には、本質問書における設問のうち「ガバナンス・CO₂削減に関する目標、サプライチェーン（Scope3）の CO₂排出量算定、サプライヤーとの協働」のテーマごとのスコア、及び CDP 気候変動全体スコアを加味して評価がされます。2020 年度調査においては、世界の 5,640 社の中から、評価トップ 7%の企業（世界で 400 社強、うち日本企業 80 社強）が「リーダーボード」として選定されています。

この結果は、当社が自社の CO₂削減のみを目標とするのではなく、サプライチェーン全体も含む中長期の CO₂削減目標（Scope3 分も含めた目標。2019 年 4 月に SBT イニシアティブ^{*1}の認定取得済）を掲げ、サプライチェーンにおける CO₂算定・具体化などを行い、取り組みを着実に進めてきたことが評価されたことによるものと考えております。

なお、当社は、CDP 気候変動においては、国内の総合不動産会社^{*2}として初めて「A リスト」として選定され、かつ今年度唯一の選定企業となっています。

今後は、建設会社などの外部関係者と協働しながら、サプライチェーンにおける CO₂排出量をより詳細に把握、算定していき、それを踏まえた削減の方策を検討すると共に、廃棄物などから排出される間接的な CO₂も含めて、あらゆる事業活動に関する CO₂排出量の削減を図ります。

また、このような活動を通じて、長期経営計画に掲げる「社会価値の向上」ならびに、「三菱地所グループの Sustainable Development Goals 2030」で掲げる重要テーマ^{*3}「Environment」の達成を目指します。



■ CDP について

環境問題に高い関心を持つ世界の機関投資家等の要請に基づき、企業や自治体に、気候変動対策、水資源保護、森林保全などの環境問題対策に関して情報開示を求め、対策を促すことを主たる活動とする非営利組織。2020年度は、運用資産規模で106兆米ドルに達する515社強の機関投資家と調達規模で4兆米ドルに達する150社強の購買組織がCDPの活動に賛同し、世界の時価総額50%強となる9,600社強の企業がCDPを通じて環境情報開示を実施。

- ・三菱地所グループ サステナビリティサイト
<https://www.mec.co.jp/j/sustainability/>
- ・三菱地所グループ サステナビリティレポート2020（上記サイトのダイジェスト版）
<https://www.mec.co.jp/j/sustainability/report/>
- ・三菱地所 統合報告書2020
<https://www.mec.co.jp/j/investor/irlibrary/annual/index.html>

【注釈】

※1 SBT イニシアティブ：

産業革命時比の気温上昇を2℃未満に抑えることを目指し、企業に対して科学的な知見と整合した削減目標設定を促す国際的なイニシアティブ。

※2 総合不動産会社：

CDP調査のSectorにおいて「Real estate」に分類される企業を指す。

※3 「三菱地所グループの Sustainable Development Goals 2030」の重要テーマ：

「Environment」「Diversity & Inclusion」「Innovation」「Resilience」の4つを重要テーマとして策定。「Environment」ではCO₂削減目標（2017年度比で2030年までに35%削減、2050年までに87%削減（2019年4月SBTイニシアティブの認定取得済））を定めている。

【参考】他 ESG 株式指数等の選定状況について

■ GPIF が採用する 4 種類全てのインデックスに選定

世界最大の年金基金である年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）は、以下4つのESG株式指数を採用し、同指数に連動するパッシブ運用を行っておりますが、当社は、4つ全ての指数に構成銘柄として継続的に選定されています。

- ・ FTSE Blossom Japan Index
- ・ MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数
- ・ MSCI 日本株女性活躍指数
- ・ S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数

■ DJSI Asia Pacific Index の構成銘柄に選定

ダウ平均・S&P500を算出する米国S&P Dow Jones Indices社が組成・運用を行う世界的なESG株式指数「Dow Jones Sustainability Indices」のアジア太平洋地域版「DJSI Asia Pacific Index」の構成銘柄に選定されました。

■ GRESB リアルエステイト「5 スター」取得

不動産会社・ファンドを対象とした世界的なESG評価である「GRESBリアルエステイト評価」について、既存物件ポートフォリオに関する評価である「GRESBスタンディング・インベストメント・ベンチマーク」において、総合スコアのグローバル順位で上位20%に与えられる最高位「5 スター」を今年度初めて取得しました。